

### お盆 — いのちをつなぐ祈り

ご先祖様に感謝を捧げる  
お盆を迎えて

お盆は、ご先祖様や亡き大切な方々をお迎えし、感謝の心を捧げる大切な仏教行事です。承天寺では毎年七月十三日からお盆のお参りを行っています。一方、東京などでは七月にお盆を迎える地域が多く、山梨県をはじめ多くの地域では八月十三日から十六日がお盆となります。時期は異なっても、ご先祖様を敬い、いのちのつながりに感謝する心は変わりません。

お盆には、きゅうりで作る馬と、なすで作る牛をお供えする風習があります。馬には「少しでも早く家族のもとへ帰ってきていただきたい」、牛には「お供えや感謝の心を乗せ、ゆっくりとあちらの世界へお帰りいただきたい」という願いが込められています。昔から受け継がれてきたこの風習には、ご先祖様を思う日本人の温かな心が息づいています。

今月の言葉は、「江月照松風吹」です。静かな川面を照らす月、松の間を吹き抜ける風は、何ものにもとらわれず、ただ自然のままにあります。私たちもお盆には少し歩みを緩め、静かに手を合わせ、ご先祖様へ「ありがとうございます」と感謝を伝える時間を持つてみてはいかがでしょうか。その穏やかなひとときが、自分自身の心も優しく照らしてくれることでしょうか。

承天寺公式LINEでは、毎月の「今月の言葉」の解説をはじめ、寺報「つなぐ」の最新号や行事のご案内などを配信しています。日々の暮らしの中で、仏さまの教えに触れるきっかけとして、ぜひご登録ください。

合掌



承天寺公式ライン

「今月の言葉」や寺報「つなぐ」、行事のお知らせなどをお届けしています。是非、登録をお願い致します

### 大本山妙心寺団体参拝

### 妙心寺二世興祖微妙大師

### 六五〇年遠諱記念団参

令和九年三月、臨済宗妙心寺派大本山妙心寺にて興祖微妙大師六五〇年遠諱という大切な法要が厳修されます。

承天寺では、この歴史的な節目にあわせて、本山団体参拝を計画しております。厳かな遠諱法要に参列し、妙心寺の歴史や禅の教えに触れる貴重な機会です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日程 令和九年三月十七日(水)

十九日(金)

費用 未定

交通手段 貸し切りバス一台

旅程概要

十七日 承天寺→比叡山→琵琶湖宿泊

十八日 万福寺→妙心寺参拝→京都宿泊

十九日 京都観光→承天寺

この節目のご縁をともにいただき、多くの皆様と本山へお参りできますことを心より願っております。参加をご希望の方は、住職までお気軽にお申し込みください。詳細につきましては、後日改めてご案内いたします。